

令和3年12月3日(金)

令和3年度 大阪府立布施工科高等学校 第2回学校運営協議会

1 校長挨拶

- ・就職希望者 151 名、求人数 838 名(1 人当たり 5.5 社) ⇒ 就職 1 次内定率 92.5%
- ・ものづくりコンテスト近畿大会電気工事の部出場
- ・3 級電子機器組み立て 銀賞受賞
- ・橋梁模型製作コンテスト 3 位
- ・技能五輪 8 年連続出場 配管工事
- ・溶接技術コンクール 4 名出場

2 報告事項

1) 令和3年度 学校の取組み(各分掌・系・学年)について

- ・各分掌、系の今年度の取組み進捗状況:別紙

教務部:①基礎学力向上施策②授業力向上の取り組み③新学習指導要領への移行④ICTの授業活用促進

生活指導:①懲戒指導②遅刻指導③交通安全指導④薬物・非行防止教室⑤人権教育

進路指導:①朝の学習会充実②キャリア教育の推進・充実③就職希望者の指導体制④進学希望者の指導体制

⑤卒業後の進路調査と対策⑥情報発信の充実⑦個に応じた進路指導

総務部:①PTA活動等

保健指導:①保健行事・講習会②コロナ感染対策

専門学科系:①キャリア教育②資格取得③企業連携について

各学年:①「あたりまえの徹底」②修学旅行について

生徒会:①体育祭・オンライン文化祭の実施②ボランティア活動の再開について

2) 工科改編・新カリキュラムについて

- ・進捗状況の報告:別紙

特色:①「デュアルシステム」

実践的な技術・技能を学ぶために、学校での教育と同時に生産現場で学ぶ機会を設けるシステム

②PBL(問題解決型学習)の導入

新教育課程:①観点別評価の導入

②カリキュラムの変更

3) 運営協議会からのご助言等

- ・地域製造業は、原油不足でR4は生産が若干落ち気味傾向
- ・地域企業は、売上全体は落ち気味。しかし売上が落ちたからといって利益が落ちているのかと言うと必ずしもそうではない。業種・製品によって違う(二極化している)。
- ・求人については、売上が落ちても多方面転換したりして、継続的に人材は確保したい。
- ・就職試験:面接官の印象にもよるが、筆記ができて、人前で受け答えできないと困る。
⇒接客できない。面接対応の指導も大切。
- ・ワクチン接種済みの生徒の割合 ⇒ 50%程度となっている。
- ・デュアルは、会社・職種によってやるが変わってくるのでは。安全面もある。
⇒ 企業の中で体験させていただける範囲で、将来就く仕事というものを生徒に見せつけて欲しい。
インターンシップと同様に、参加生徒全員が課外活動保険に加入します。
- ・各学年の「あたりまえの徹底」は、企業にとっても大事なこと。

3 その他

第3回は2月中旬の開催を予定しております。よろしくお願いいたします。